令和○年度　　食に関する指導の全体計画①

小学校様式**（例）**

●●市立◆◆小学校

【児童の実態】

・朝ごはんを毎日食べる児童　○％

・肥満傾向の児童の出現率　○％

・給食残食率　○％

【保護者・地域の実態】

・栽培・収穫・農業体験経験者　○％

・食育に関心がある ○％（○○調査）

【第４次食育推進基本計画目標(国)】

・朝食を欠食する子供の割合　０％

【第４次神奈川県食育推進計画目標】

・栄養教諭による地場産物に係る食に関する指導の平均取組回数月12回以上

【第４次●●市食育推進計画目標】

・栽培・収穫・農業体験をしたことがある人の割合　●％以上

学校教育目標

「　　　　　　　」

「　　　　　　　」

「　　　　　　　」

学校ごとの教育目標を記入

食育の視点

◇食事の重要性

◇心身の健康

◇食品を選択する能力

◇感謝の心

◇社会性

◇食文化

食に関する指導の目標

（知識・技能）

　○○○を理解し、○○○を身に付けている。

（思考力・判断力・表現力等）

　●●●について考え、●●●ができる。

（学びに向かう力・人間性等）

　□□□を実現したり、□□□しようとしたりする態度を身に付けている。

学校ごとの教育目標で目指す

児童像に近づける目標を、学校ごとに三つの柱で設定する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 各学年の食に関する指導の目標 | | |
| １，２年 | ３，４年 | ５，６年 |
| ○○が分かる。  ●●できる。  □□ができる。 | ○○が分かり、○○しようとする。  ●●●できる。  □□□ができる。 | ○○○を理解し、○○○できる。  ●●●し、●●●できる。  □□□して、□□□ができる。 |

中学校

幼稚園・保育所

・認定こども園

子どもの実態について共有し、○○による連携を図る。（連携の方針等）

子どもの実態について共有し、○○による連携を図る。（連携の方針等）

**食育推進組織**（○○委員会）

委員長 ： 校長、副委員長 ： 教頭

委　員 ： 教務主任、保健主事、養護教諭、学年主任、給食主任、食育担当者、栄養教諭（学校栄養職員）

体育主任、学級担任※ 必要に応じて、保護者代表、学校医・学校歯科医・学校薬剤師の参加

**食に関する指導**

教科等における食に関する指導：関連する教科等において**食に関する指導の視点を位置付けて**指導

　　　　　　　　　　　　　　　社会、理科、生活、家庭、体育、道徳、総合的な学習の時間、特別活動　等

給食の時間における食に関する指導：　食に関する指導：献立を通して学習、教科等で学習したことを確認

　　　　　　　　　　　　　　　　　　給食指導：準備から片付けまでの一連の指導の中で習得

個別的な相談指導 ： 肥満・やせ傾向、食物アレルギー・疾患、偏食、スポーツ、○○

**地場産物の活用**

学校給食物資選定委員会 ： 年●回、構成委員（校長、給食主任、栄養教諭及び学校栄養職員、市教育委員会）

活動内容（年間生産調整及び流通・納入の確認、農場訪問（体験）計画、●●）

地場産物等を利用した校内放送、教材を使用した給食時の指導の充実、教科等の学習や体験活動と関連を図る等

**家庭・地域との連携**

積極的な情報発信、関係者評価の実施、●●といった地域資源の活用、学校だより、食育/給食だより、

保健だより、学校給食試食会、家庭教育学級、学校保健委員会、講演会、料理教室、自治体広報誌、

ホームページ、公民館活動、食生活推進委員・生産者団体・地域食育推進委員会、学校運営協議会、●●…

食育推進の評価

　　活動指標 ： 計画的に食に関する指導が行われたか。学校給食における地場産物の利用及びそれを用いた食育が

行われたか（目標　月●回以上）

　　成果指標 ： 【児童】朝ごはんを毎日食べる児童　○％→目標●％、肥満傾向の児童の出現率　○％→目標●％

【保護者】食育に関心がある割合　○％→目標●％